

教育原理
第3テーマ 教育とは何か(1)
教育という言葉の意味

日付

0 「教育」を考える前提

1 先人による教育の定義

- ・「教育には三種ある。自然の教育、事物の教育、人間の教育がそれである。われわれの能力や器官の内部からの発達は自然の教育であり、この発達を行使するように人間に教えるのが人間の教育であり、われわれに影響する事物について特有の経験を習得することが事物の教育である」(J.J.ルソー)
- ・「人間の教育とは、自覚的になり思考をし認識する存在としての人間を、意識的・自己決定的に内的法則、すなわち神性を損なうことなく、純粹かつ完全に実現させるようにすること、またそれへの道や手段を提示することである」(F.W.A.フレーベル)
- ・「教育の過程とは、連続的な成長の過程である。教育は経験の絶えざる再認識あるいは改造である」(J.デューイ)
- ・「教育は、社会化の一形態である」(E.デュルケーム)

【学習のヒント】(本テーマの間も兼ねる)

問 「教育」をめぐる以下の文章の正誤を、理由を添えて端的に答えよ。

- ①教育は、人に良い影響だけを与える。
- ②教育は、小学校に入った後、教師によって始められる。
- ③教育は、主に子どもに対してのみ行われる。
- ④小さな子どもは無力な存在であるため、子どもへの教育は、おとなが子どもを導くことが最重視される。
- ⑤教育は、主に知的な発達にのみはたらきかける。
- ⑥教育は、主に学校でのみ行われる。
- ⑦教育は、主に教師によってのみ行われる。
- ⑧目指すべき、唯一、最良の教育方法がある。

I 教育の意味と目的①

1「教育」という言葉

(1)教育の語源(参考書 p.2)

- ・「教育」の最古の使用例……『孟子』^{じんしんしやう}盡心章の上
- ・教=孝(、おしえる)+支(軽く叩いて注意する、鞭撻する)→(何かを授け与える、倣いまなぶ)
- ・育=云(子)+月(肉、養う)→(子を産み養う、子が産まれ成長する)

・「教」と「育」のイメージの違いは? →【第4テーマ】

☆「学」と「まなぶ」

- ・学=教える者が学ぶ者を向上させる交わりの場、建物である学校
- ・まなぶ=①()行う、()する、参考にして知識を得る、②教えを受ける、習う、③学問をする
→『まなぶ』は『まねぶ』に通ず

【参考】 乳児の模倣→「発達心理学」などで学習

- ・まね(模倣は)、ヒトが自ら()する手段の一つである。すでに()時代にその萌芽が見られる。

→【学習のヒント】④

(2)辞書における「教育」

- ・『大辞泉』小学館における「教育」項目

①ある人間を望ましい姿に変化させるために、心身両面にわたって、意図的、計画的に働きかけること。知識の啓発、技能の教授、人間性の^{かんよう}涵養などを図り、その人のもつ能力を伸ばそうと試みること。②(略)

- ・『岩波教育小辞典』(岩波書店)における「教育」項目

→陶冶、知識技術の教授、体育

→知育・徳育・美育、体育・技術教育

(メモ)(要点を自由にまとめる)

・教育には多様な種類の活動が含まれる。

- ・
- ・
- ・

- ・『学校教育辞典新版』(教育出版)における「教育」項目

「教育とは、一定の社会において、個人に他から意図的に働きかけて、社会生活に必要な能力や資質を発達させる営みである。その対象者は、未成年だけでなく成人をも含む」→【第5テーマ】

- ・教育思想史学会『教育思想事典』(勁草書房)における「教育」項目

「ヒトに生まれながらには備わっていない能力を身につけさせようとする行為(作用)、またはその結果を言う。…これらの能力の獲得を学習と呼ぶとすれば、教育は学習を促し助成する作用として理解される」 →【第5テーマ】

☆教育の目的は?

☆教育によって育まれる対象は?

→【学習のヒント】⑤(①~⑧)

※教育は意図的・計画的に行われるか?

【参考】無意図的教育、「ヒドウン・カリキュラム」

II 教育の定義

※本科目における教育の定義(第3テーマ時)

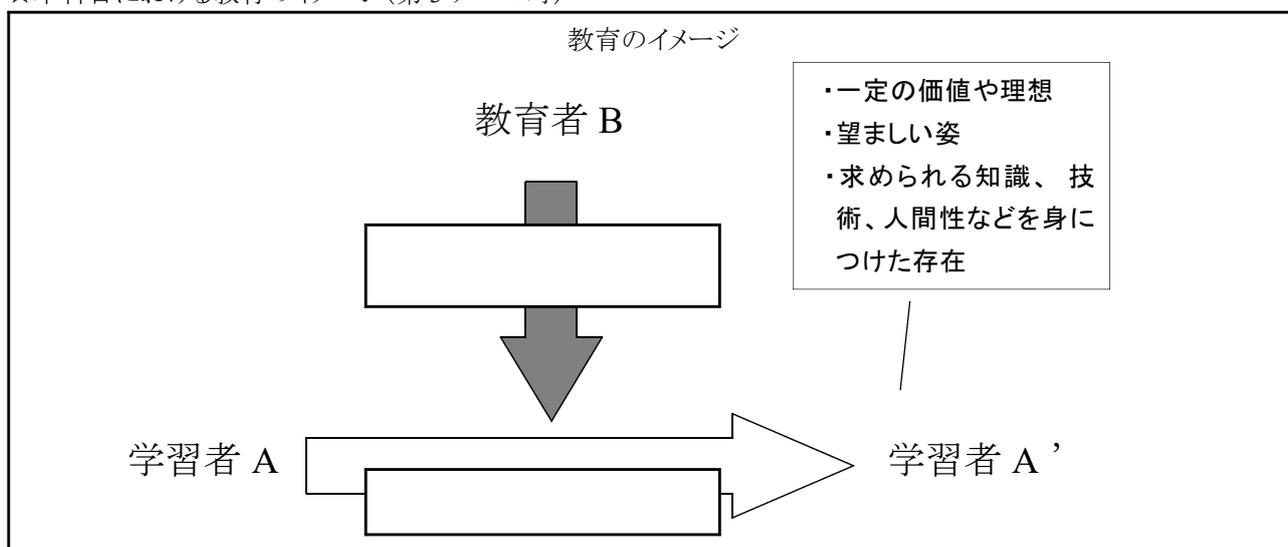
・「教育」とは、個人あるいは特定の機関が、一定の価値や理想を目指して、ある人間を望ましい姿に()させるために、(意図的・計画的)*に()する行為である。

→より端的に示すと？

【参考】 幼稚園の目的(学校教育法第22条)

幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その()を()することを目的とする。

☆本科目における教育のイメージ(第3テーマ時)



【参考】 本テーマにおける教育の定義に関する言葉

・「生活が陶冶する」(J.H.ペスタロッチ)

陶冶(とうや)・・・①陶物・鋳物をつくること。

②もって生まれた性質や才能を、円満に育てあげること。育成すること。養成すること。

・「人間は環境の子である」(R.オウエン『新社会観』)

【参考】「生活が陶冶する」ということについて→スライド参照

・人間をかたち作るのとは何か？

…双生児の異同(→第5テーマ)

【補足】 ヨーロッパの言葉における教育の語源(参pp.2-3)

- ・ education (英)、education (仏)← educere (羅)(導く、)ないし educare (、大きくする)
- ・ Erziehung (独)← er (外へ)+ziehen (、飼育・栽培する)

・「いずれにせよ……」(参 p.3)

問1 英語における「教育」の意味について、次の(ア)～(オ)の語句をすべて用いて述べなさい。解答文中、これらの用語には下線をつけなさい(ただし、語句使用の順序・頻度は自由。以下の問いも同様)。

(※平成15年度保育士試験問題(K県)【科目】教育原理より)

(ア) education、(イ) educare、(ウ) educere、(エ)ラテン語、(オ)潜在する能力や可能性

問2 教育とはいかなる行為か、簡潔に説明しなさい。

(一言だと……)

(もう少し言葉を加えると……)

問3 本紙p.3「本科目における教育のイメージ」について、簡潔に説明しなさい。

問4 授業内容を踏まえて、以下の文章の正誤を理由および具体例を添えて答えなさい。

- ①教育は常に子どもに良い影響のみを与えるとは限らない。
- ②教育は、常に子どもを中心として、その成長発達を助けるために行われる。
- ③教育は、主に学校で教師が児童生徒に対して行う行為である。
- ④保護者は、教員・保育者等の免許資格がなくとも、教育を行っている。
- ⑤教育は、主に知識の修得を目指して行われる。
- ⑥教育を視点とした時、乳幼児は無力な存在であるため、その保護が最優先される。
- ⑦おとなが中心となる教育は、常に望ましくないため改善される必要がある(第4テーマ)。